

京都の世界遺産

富士山が、世界遺産に登録されて、話題になっていますが、京都では、1994年にユネスコから『古都京都の文化財』の登録をうけており、17ヶ所の寺院、神社、城で構成されています。このかわら版で、シリーズで、ご紹介させていただきます。

京都の文化世界遺産シリーズ その1



上賀茂神社 (かみがもじんじゃ)

古代山城の豪族賀茂氏の氏神として知られる神社です。賀茂別雷神社(かもわけいかづちじんじゃ)といい、雷(いかづち)の御神威により、厄を祓い、あらゆる災難を除く、厄除(やくよけ)明神・落雷除・電気産業の守護神として広く信仰されているようです。下賀茂神社(シリー

ズその2で紹介予定)とともに平安時代以降「山城国一之宮」となりました。

見所は、古典様式を忠実に受け継ぐ神社建築です。

下鴨神社とともに賀茂神社(賀茂社)と総称され賀茂神社両社の祭事である葵祭で有名です。

境内は緑あふれる広大な敷地で、一の鳥居から二の鳥居までは、競馬(くらべうま)などの五穀豊穡の神事が行われる開放的な芝生となっています。

社殿は本殿など2棟が国宝、34棟が重要文化財、境内は史跡に指定されています。

現在の本殿と権殿は1863年(文久3)に造替されたもので、東西に並んで配されており、共に正面3間、側面2間で正面に向拝をつけた流造ですが、正面の流れを長くしている点にこの形式の古制がよくしめされています。



京都への旅行のご相談などもお気軽にどうぞ。

その他着物のことなどお気軽にご相談ください。

着物のクリーニングを承っています。

嵯峨乃や

TEL 0573-28-3171